

グッピーに

おすすめ



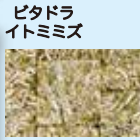
《フレークタイプ》
ネオプロスグッピー
ひかり菌とGB菌入りで水を
汚しにくい。
顆粒より浮上時間が長く、
給餌を楽しむ方向け。



《顆粒タイプ》
ひかりクレスト グッピー
成長と繁殖をサポート。
フレークより1粒の栄養価が
高く、繁殖を楽しむ方向け。



《乾燥天然飼料》 抜群の嗜好性とビタミン添加による栄養バランスにも優れたフリーズドライ。
人工飼料と併用して成長・繁殖数UP！



《冷凍天然飼料》 独自の技術で洗浄・殺菌。マルチビタミンも添加し、清潔で栄養が強化された
冷凍フード。人工飼料と併用して成長・繁殖数UP！



ビタクリン
アダルトブライン
ミニキューブ

ビタクリン
アカムシ
ミニキューブ

ビタクリン
ミジンコ
ミニキューブ



〒670-0902 姫路市白銀町9番地 Tel.079(289)3739
ホームページアドレス: www.kyorin-net.co.jp

2023年8月発行

繁殖に

チャレンジ

3 グッピーの繁殖はむずかしい？

比較的簡単に繁殖できます。

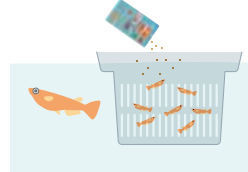
稚魚は親などに食べられてしまうので、分けて育てましょう。



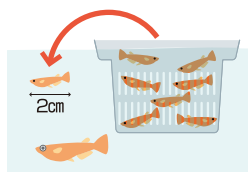
①大きなお腹のメスを産卵ケースに
移動しましょう。



②稚魚を産んだ後は、親を
元の水槽に戻しましょう。



③1日3・4回 エサを少量
与えましょう。



④体長が2cmほどになったら、
元の水槽に戻しましょう。

稚魚にオススメ！



《人工飼料》
稚魚のエサ
ハイパー育成
産まれたばかりの稚魚
から食べられる細かい
顆粒フード。



《ブラインシュリンプ乾燥卵》
稚魚の生きエサ
イージーブライン
ブラインふ化の手間を徹
底的に減らしたブライン
乾燥卵。



《冷凍天然飼料》
ビタクリン
ベビーブライン
ふ化した後のブライン
シュリンプにビタミン、
DHA、EPAを添加。



《魚にやさしいネット》
水ごとネットss
水ごと魚をすくえるか
ら、グッピーの稚魚を
キズつけない。

応用編

4 暖かい季節は野外でもOK

グッピーは「熱帯メダカ」とも呼ばれるように、
初夏から秋は野外でメダカと同じように飼育できます。

グッピーは横から見ること
が多いですが上から見
る「上見」もきれいです。
太陽の光で、よりキレイに
見えます。
屋外で飼育することで繁殖
もしやすくなります。

スイレン鉢などを使って
飼育することで、室内の水
槽飼育とは違った趣を味
わえます。

真夏の高温には注意！
すだれ等で遮光しましょう。

水草
スイレンやホテイ草
などは、グッピーの
隠れ家になるほかに、水質浄化の役割
もあります。

スイレン鉢

グッピーの適温は
21～28℃。
夜間の気温が21℃
を下回ったら室内
に入れましょう。

みんなの
人気者

グ

ッ

ピ

ー

を育てよう



思ったより簡単！
グッピーを飼ってみよう

ご自由にお持ち帰り下さい。

グッピーって どんないし？

熱帯魚の中でも優雅で美しいヒレをもつグッピーは、【熱帯メダカ】と呼ばれることもあります。血統が多く、“熱帯魚はグッピーに始まり、グッピーに終わる”といわれるほど奥が深い魚です。卵胎生といい、メスは卵ではなく赤ちゃんを産みます。比較的簡単なので、繁殖にもチャレンジしてみましょう。

1-1 グッピーの種類



ブルーグラス

国産グッピーの代表品種。メタリックなボディと、青地に細かい斑点が入る美しい尾ビレが特徴。

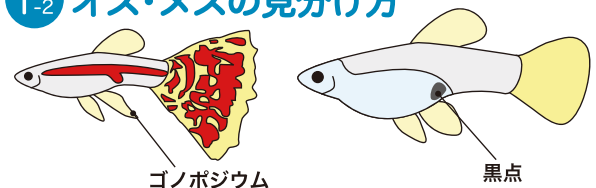
キングコブラ

ボディの模様がヘビのキングコブラに見えることから名付けられた。古くからある人気品種。

モザイク

グッピーの中でも特に歴史の長い品種。複数の色で構成される多色の尾ビレが特徴。

1-2 オス・メスの見分け方



オス

体長は3cm~4cm。生後3週間くらいからゴノポジウムと呼ばれる、尻ビレが棒状に変化した生殖器官が発達してとがってきます。

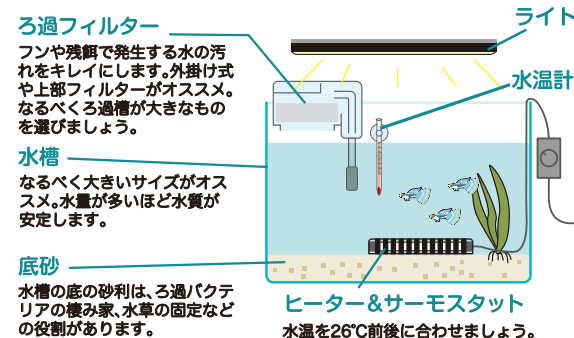
メス

体長はオスよりも大きく、4cm~6cm。生後3週間くらいから、図のように黒点が現れます。メスの一回の出産サイクルは約30日で、一度に30~100匹の稚魚を産みます。オスの精子は、2~3回の出産分メスに蓄えられます。

飼育の基本

2-1 水槽のセットについて

窓の近くは苔が生えやすいので、日光が強すぎない場所に設置しましょう。



2-2 水替えについて

魚のフンや尿、エサの食べ残しによって、水は少しずつ悪くなっていきます。『透明な水』=『キレイな水』ではありません。こまめに水替えをしましょう。



2-3 エサについて

1日1~2回、数分で食べきる量を与えましょう。エサに集まってこないときは、水が悪いサインです。すぐに2/3程度の水を交換し、2日間餌を与えず様子を見ましょう。毎日の給餌観察が長生きさせるコツです。

栄養バランスが良い「人工飼料」



良く食べる「天然飼料」



人工飼料に加え、天然飼料も与えて栄養を補給することで、より良い成長・繁殖数UPが見込めます。

オススメの飼育用品



2-4 グッピーと一緒に育てられる生き物

水草はいどりを添えるだけでなく、コケの原因になる養分を吸収し、二酸化炭素を吸収して酸素を供給してくれます。また、魚のストレス軽減にもなります。水草以外にも、グッピーが食べ残したエサや、水槽内にはえてくるコケなどを食べてくれる生き物を入れるのもオススメです。



アナピナス・ナナ

アナピナス・ナナ、ミクロソリウム、ウィローモスは、光が弱くても比較的簡単に育成できます。

ミクロソリウム

ウィローモス



コリドラスの仲間

コリドラスは温和な性格で、グッピーとの相性がバッチリ。グッピーの食べ残しを食べてくれますが、コリドラス専用のエサも与えましょう。



オトシンクルス

ミナミヌマエビ

イシマキガイ

オトシンクルス、ミナミヌマエビ、イシマキガイは、ガラス面や水草にはえたコケを食べてくれます。